

幹 事 会 議 事 録

平成23年度 第1回幹事会 議事録

日時 : 平成23年4月14日(木) 14:00~15:00

場所 : 名城大学 名駅サテライト

出席者: 近藤, 小塩, 渡辺(名城大), 永田(名工大), 鈴木(愛工大), 木下(岐阜大)

岸本(創建), 園部(JTS), 加藤(中日本C), 織田, 松村(瀧上), 藤井, 窪田(日鉄トピー)

以上13名(敬称略)

<幹事会議事内容>

1. 平成23年度 S G S T活動計画

- ・今年度は東北の震災に関するテーマがいくつかありそうである。
- ・第2回の定期研究会(6月予定)に向けて、小塩先生から水谷先生 or 川崎先生(名大)へ打診いただき、正式な依頼は近藤先生から願います。日程は、講師の都合により決定する。
- ・第3回の定期研究会(8月予定)に向けて、永田先生から幸左先生(九工大)へ打診いただく。
- ・定期研究会およびWGの議題について、アンケート調査を行う。アンケートは事務局から配布する。

2. 次期幹事について

代表ならびに各担当幹事の決定

代表	: 後藤先生(名工大)	近藤先生(名城大)
幹事長	: 織田氏(瀧上)	藤井氏(日鉄トピーブリッジ)
事務局	: 松村(瀧上)	窪田氏(日鉄トピーブリッジ)
企画幹事	: 吉嶺氏(日車)	松村(瀧上)(前事務局)
会計幹事	: 加藤氏(中日本C)	岸本氏(創建)(前HP幹事)
HP幹事	: 杉本氏(創建)	園部氏、加藤氏(JIPテクノサイエンス)
会計監査	: 葛先生(名城大)	野田氏(中日本ハイウェイエンジニアリング名古屋)
研究会幹事	: 北根先生(名大) 永田先生(名工大) 木下先生(岐阜大) 川西先生(豊田高専) 鈴木先生(愛工大) 小塩先生 渡辺先生(名城大)	

3. 本日の総会・定期研究会について

司会 近藤先生

土木学会 CPD プログラム認定番号 JSCE10-1010

講師: 東京工業大学 教授 川島一彦 氏

講演題目: 「E-Defence を用いた橋脚の耐震実験」(橋梁の耐震設計と最近の話題)

次回 幹事会予定 2011年6月吉日(未定) 15:00~16:00
(定期研究会 16:00~17:30)

以上//

平成23年度 第2回幹事会 議事録

日時 : 平成23年6月10日(金) 14:00~14:45

場所 : 名城大学 名駅サテライト

出席者: 近藤, 渡辺(名城大), 北根(名大), 松村(瀧上), 園部(JTS),
岸本(創建), 窪田(日鉄比-)

以上 7名(敬称略)

< 幹事会議事内容 >

1. 前回議事録の確認

特に無し。

2. 平成23年度 S G S T活動計画

1) アンケート結果に対して意見交換を以下の通り行った。

定期研究会について

- ・1回で2講演は、先生方の都合・調整が困難と思う。
- ・昨年までの参加人数も十分であり、特に回数を減らす(6回→4回)ことは無いと思う。
- ・橋建で実施した震災の調査結果報告は如何か? 10月に技術発表会が予定されており、その辺りから講演をお願い出来ないか。

まとめ

- ・10月の定期研究会について、北根先生に担当になっていただき、橋建の床版部会へ講演依頼の打診を試みる。

ワーキングについて。

- ・前回のWGは幹事長が手を挙げて発足した形になっているが、倣う必要は無いと思う。
- ・実務に近いテーマが良い?
- ・先生方が研究されているテーマのフォロー的な位置付けでのWG活動は如何か。
- ・先生方の研究は実務とは離れた研究テーマが多いようである。

まとめ

- ・S G S Tの会員へ「WG長・テーマ」を募集することにする。事務局からメールで連絡する。

現場見学会について

- ・無理に見学会を開催する必要は無いと思う。適当な見学先があれば、開催すれば良い。

3. 「伊藤 学 賞」について

- ・今回は「見送り」とする。

4. 本日の総会・定期研究会について

司会 渡辺先生

講師: 名古屋大学 准教授 川崎 浩司 氏

講演題目: 「巨大津波災害について」

土木学会 CPD プログラム認定番号 JSCE11-0212

講演内容: 津波の基本特性を解説するとともに、2004年スマトラ島沖地震津波、2011年東日本大震災など、これまでに発生した巨大津波災害について説明。

次回 幹事会予定 2011年8月5日(金) 14:00~14:45

(定期研究会 16:00~17:30)

以上//

平成23年度 第3回幹事会 議事録

日時 : 平成23年8月5日(金) 14:00~14:45

場所 : 名城大学 名駅サテライト

出席者: 近藤, 渡辺(名城大), 北根(名大), 永田, 奥村(名工大), 川西(豊田高専),
木下(岐阜大), 鈴木(愛工大), 松村(瀧上), 園部(JTS), 岸本(創建),
加藤, 佐藤(中日本C), 藤井, 窪田(日鉄比-)

以上 15名(敬称略)

<幹事会議事内容>

1. 前回議事録の確認

特に無し。

2. 平成23年度 SGST活動計画

1) 定期研究会について

・第5回の定期研究会は、木下先生に調整いただく。東京ゲートブリッジ関連で三木先生へ打診していただき、正式な依頼は、近藤先生より行う。

2) WGのテーマについて

- ・事務局より会員へ公募したが、回答無しであった。
- ・技術的に大きな動きもないので、無理にWGを行わずに休止するのも1案である。休止中にテーマを探しても良いのではないか。
- ・道路橋仕方書、便覧の改訂があるので、それらに関連するトピックスを持ち寄ったらどうか。各人より事務局へネタを送り、事務局で取りまとめる。幹事会で内容を議論していく。

3. 幹事の引継ぎについて

- ・(株)創建 様の SGST 退会に伴い、会計幹事を中日本建設コンサルタント(株) 様へ引き継ぐこととなった。任期は、H24年度末までとなる。
- ・永田先生の研究会幹事を奥村先生へ引き継ぐこととなった。

4. 本日の総会・定期研究会について

司会 永田先生

講師:九州工業大学 教授 幸左 賢二 先生

講演題目:「津波による構造物被害」

土木学会 CPD プログラム認定番号 JSCE11-0395

講演内容:スマトラ沖地震および東日本大震災による橋梁等の構造物調査を実施し、損傷に至るメカニズムについて説明。

次回 幹事会予定 2011年10月7日(金) 14:00~14:45

以上//

平成23年度 第4回幹事会 議事録

日時 : 平成23年10月7日(金) 14:00~14:45

場所 : 名城大学 名駅サテライト

出席者: 近藤, 渡辺(名城大), 北根(名大), 奥村(名工大), 川西(豊田高専), 木下(岐阜大),
鈴木(愛工大), 松村(瀧上), 園部(JTS), 加藤(中日本C), 藤井, 窪田(日鉄比-))

以上 12名(敬称略)

< 幹事会議事内容 >

1. 前回議事録の確認

特に無し。

2. 平成23年度 S G S T活動計画

1) 定期研究会について

- ・第6回の定期研究会のテーマについて、アンケート調査結果より「塗装 or 舗装」関連のテーマを候補として計画する。
- ・講師の選定に際して、各委員の知り合い等に打診いただく。

2) WGのテーマについて

- ・藤井幹事長, 松村委員が準備した資料の説明があった。今回議論する時間が無かったため、次回へ持ち越すこととなった。(配布資料を次回、持参いただく)

3. 本日の総会・定期研究会について

司会 北根先生

講師: 社団法人 日本橋梁建設協会

技術委員会 床版小委員会 床版技術部会

春日井 俊博 委員 【(株)横河ブリッジホールディングス】

講演題目: 「鋼・コンクリート合成床版の維持管理について」

講演内容:

合成床版の開発の経緯と実績を紹介し、今後必要となる維持管理について、その方針と具体的な手法について解説する。供用中の橋梁を対象とした各種非破壊検査方法を用いた点検・調査事例を報告する。積雪寒冷地での防錆方法に関する最近の研究成果を紹介する。

次回 幹事会予定 2011年12月2日(金) 14:00~14:45

以上//

平成23年度 第5回幹事会 議事録

日時 : 平成23年12月2日(金) 14:00~14:45

場所 : 名城大学 天白キャンパス内 共通講義棟北236会議室

出席者: 近藤, 渡辺(名城大), 北根(名大), 奥村(名工大), 川西(豊田高専), 木下(岐阜大),
鈴木(愛工大), 松村(瀧上), 園部(JTS), 加藤, 佐藤(中日本C), 藤井, 窪田(日鉄比-)
以上 11名(敬称略)

< 幹事会議事内容 >

1. 前回議事録の確認

特に無し。

2. 平成23年度 S G S T活動計画

木下先生が来年度より1年間、米国へ留学することとなった。

幹事会への代理については、岐阜方面の方に打診いただく。

1) 定期研究会について

- ・第6回の講演者について、山田先生より紹介いただいた「スイス工科大学のLebet教授」へご依頼した。調整役は近藤先生。
- ・H24年度の第1回の講演者について、関西ペイント(株)の末廣様「塗装関連のテーマ」へ依頼予定である。調整役は藤井幹事長。
- ・会員からの希望で「舗装に関するテーマ」があったので、今後の案として考える。

2) WGのテーマ選定について

- ・松村委員が準備した資料の説明があった。構造力学を理解していないことが原因となった鋼橋工事の失敗事例の紹介であった。このような事例を通じて、構造力学を勉強するWGの提案であった。
失敗事例を対象としたモデルを作成して、実体験すると目に見えて理解しやすいのではないか。
- ・道路橋示方書の改訂に関連して、部分係数法に関する勉強会、従来法との比較検討等を行ったら如何か。
- ・橋の撤去、架替えに関する基準、資料があまり無いので、その辺りの整備をWGで行ったら如何か。
- ・次回以降、引き続き議論することとする。

3. 本日の総会・定期研究会について

司会 木下先生

講師: 東京工業大学 三木 千壽 教授

講演題目: 「東京ゲートブリッジの新技术」

講演内容:

橋梁用高性能鋼材(BHS)の開発と適用、その特性を生かしての全溶接構造の実現、LRFDによる構造設計、疲労抵抗の高い鋼床版構造の開発など、さまざまなチャレンジを紹介する。

次回 幹事会予定 2012年1月27日(金) 14:00~14:45

場所: 愛工大 本山キャンパス 2F多目的室

以上//

平成23年度 第6回幹事会 議事録

日時 : 平成24年1月27日(金) 14:30~15:30

場所 : 愛知工業大学 本山キャンパス 2F 多目的室

出席者: 近藤, 渡辺(名城大), 北根(名大), 奥村(名工大), 川西(豊田高専), 木下(岐阜大), 鈴木(愛工大), 松村(瀧上), 園部(JTS), 加藤, 佐藤(中日本C), 藤井, 窪田(日鉄比-) 以上 9名(敬称略)

< 幹事会議事内容 >

1. 前回議事録の確認

木下先生の米国留学により、岐阜高専の渡邊先生に幹事会へ代理出席いただくこととなった。

2. 平成24年度 S G S T活動計画

1) 定期研究会について

・第1回の定期研究会の講師は、関西ペイント株の末廣様をお願いしており、テーマは「塗装関連」としている。藤井幹事長が準備した塗装に関するキーワードを抽出した資料について議論した。特に追加・要望等は無かったが、何かあれば後日事務局へ連絡いただく。

・舗装関連について。

松村委員より、防水工に関して打診先があるので検討いただく。

渡辺先生より、橋面の白線等で使用される蓄光塗料の研究をされている、名城大学の藤田先生の推薦あり。検討、調整いただく。

・解析関連について、何か新しい解析手法、事例等があれば、紹介いただく等如何か。

渡辺先生より、(株)耐震解析研究所の野中氏の推薦あり。検討、調整いただく。実務の耐震設計にも精通しており、津波による波力、浮力等をFEM等で検討されているとのこと。

・他の研究会の研究成果を発表いただくのは如何か。

藤井幹事長より、他の研究会(名称:不明)に所属されている、舞鶴高専の玉田先生の推薦あり。検討、調整いただく。

2) WGのテーマ選定について

・時間都合により議論無し。次回以降、引き続き議論することとする。

3. 幹事会社の辞任について

・日鉄トピーブリッジ株が解散(橋梁事業から撤退)することとなった。会社方針により、S G S T活動の参加継続が困難となったため、幹事会社の辞任およびS G S Tから退会する。幹事会社の引継ぎ先等は未定の状態で今後調整していく必要があり、幹事会各位へ協力をお願いがされた。

4. 本日の総会・定期研究会について

司会 近藤先生

講師: スイス工科大学ローザンヌ Lebet 教授

講演題目: 「Recent research on composite bridges and recent examples of composite bridges in Switzerland」

講演内容:

最近の合成桁の設計法とスイスにおける複合構造橋の事例について紹介する。

次回 幹事会予定 2012年4月13日(金) 14:00~14:45

(定期研究会 16:00~17:30)

場所: 名城大 名駅サテライト

以上//